



# 今後、市や公立保育所の 目指すべき姿は

佐藤 信男議員

市全体の保育水準の向上を図ることだ  
健康子ども部長



▲民営化される永和保育園

**問** 保育所民営化のメリットは。

**答** 保護者の就労形態や生活スタイルが多様化し、多様なニーズに迅速に対応することが求められている。民間の活力の活用は、効率的かつ効果的な保育所運営を可能とし、より豊かな保育環境を推進する上で大変に有意義だ。

**問** 永和保育園の民営化の準備、手順は。

**答** 平成28年度に「愛西市公立保育所の運営等に  
関する方針及びプラン」で永和保育園を民営化する方針が位置づけられた。その後、地元説明会を開催。平成29・30年度に、保護者に民営化の説明会開催。令和元年度は引き続き保育を実施、令和2年度からは指定管理者制度を導入。今年度は、永和保育園民間移管審査委員会を3回開催し、適切な保育運営をされている

かを審査した。

**問** 今後の市や公立保育所の目指すべき姿は。

**答** 地域の保育機能を高める取り組みの中心的役割を担い、保育事業を的確に捉え市全体の保育水準の向上を図ることだ。また、行政機関としてのネットワークを生かし、児童相談所や学校等の行政機関と連携し、地域に即した子育て支援を実施することも必要だ。

員、気遣いができる職員だ。

**問** 接遇研修は、どんなことをするのか。また、市民からの評価は。

**答** 受講者の実際の職場での窓口対応や電話対応を講師が確認し、その後フィードバックを実施。また、各職員が市民に対する対応を重要な業務と認識し実施しているが、職員の対応に関する意見をもらうことがある。

## 人材育成の目的 及び職員像は

**問** 人材育成の目的及び職員像は。

**答** 愛西市人材育成基本方針を定め、将来像を掲げている。自ら考え、自ら行動する職員、チャレンジ精神あふれる職員、市民と協働する職員、行政経営感覚を持つ職員、政策形成能力を有する職